

リリースノート

DocAve ソフトウェア プラットフォーム
v5.7.0.0

For Microsoft SharePoint

リリース日:2011年8月3日



新機能と強化点

SharePoint 2010 Service Pack 1 に対応

- DocAve v5.7 は、Microsoft SharePoint から先日リリースされた Service Pack 1 に完全対応、SharePoint ごみ箱、およびデータベース間 RBS コンテンツ移行におけるシャローコピーへの互換性を装備しました。既存 DocAve バージョンをお使いの方は、Service Pack 1 への機能を実現するためアップグレードを推奨します。

DocAve ストレージ最適化の強化

- コンテンツ サービスおよびアーカイブ プロセスに対するメディア サービスの選択やよりスマートな役割分担を可能にし、地理的に離れたファームに対するメディア サービス管理が実現できます。SharePoint のスケーラビリティや障害復旧ストラテジーについての詳細は、ホワイト ペーパー (Storage Optimization for SharePoint) をご参照ください。(英語のみ)

障害復旧 サポート – サードパーティベンダに対応

- 障害復旧に合わせた SharePoint カスタマイズは非常に困難です。DocAve では Nintex Workflows 2010、KnowledgeLake 2010、NewsGator Social Sites 2010 など、SharePoint で展開する様々なサードパーティベンダに対応し、アプリケーション データベース、ソリューション、機能、サービス アプリケーション、ファイル システム バイナリ、SharePoint GAC および ハイブ、さらにはコンテンツ データベースやユーザー プロファイル サービスなど、あらゆる SharePoint の可能性を引き出します。

迅速なリカバリーを実現する DocAve InstaMount™

- SharePoint データベースのステージングが必要なアイテム レベル リカバリーは、負担が大きいうえに厳しい SLA を満たさなければなりません。AvePoint が提供するバーチャル SQL データベース ソリューションを使用することで、DocAve プラットフォーム レベル バックアップ&リカバリー ソリューションによる SQL データベースのバックアップが可能になり、データベースのステージングを実行することなくアイテム レベルでのリカバリーを劇的に加速します。

SharePoint セキュリティ管理 Web パーツ

- DocAve 管理センター for SharePoint によるセキュリティ管理インターフェイスが新しく追加されました。これにより SharePoint 上で直接セキュリティの制限を操作し、ユーザーの管理権限、セキュリティ検索、権限のクローニング、その他セキュリティ上の課題を解決することができます。



DocAve 管理の強化

- DocAve 管理センター パッケージでは、大規模環境におけるレポートのパフォーマンス強化、AD 削除済みアカウント整理の際のアラート管理、SharePoint コンテンツ タイプの広範な展開などの機能が拡張されました。

SharePoint 2010 移行の強化

- SharePoint 2007、ファイル システム、eRoom などからの移行ジョブでは、移行中のトポロジ管理、ビジュアル アップグレード、ワークフローのサポート、メタデータ マッピング、役割スキャンおよびマッピングの強化などの機能が拡張されました。

既知の問題

- DocAve コンテンツ マネージャーの移動の際に発生する共通ページの読み込み不具合を防ぐため、マスター ページ内のカスタム メタデータはサポートされません。
- サイトの一部でホスト ヘッダーを使用している場合、そのサイト URL は DocAve 全体管理で表示されるリンク切れレポートリンク一覧には掲載されません。
- NewsGator のサポートには、NewsGator 要素および構成に関連する SharePoint 内コンテンツの、データベース レベルでのバックアップリカバリーを含みます。万一不具合が発生した際は、DocAve でリカバリー ジョブを実行する前に、ライセンスキーを含めた NewsGator のインストールが必要になります。
- Internet Explorer 9 ブラウザを使用する場合、旧版 DocAve からのアップグレード後に DocAve 5.7 を起動する前には必ずキャッシュの削除を行ってください。また削除の際は、「お気に入り Web サイト データを保持する」のチェック（「閲覧の履歴の削除」ページ内）を外してください。

